

禁断の魔道書、ついに初公開!!

ネクロノミコン秘呪法

物質界・精神界を支配する願望成就の魔術!

文||松田アフリ||イラストレーション||小野貴志

知るべき魔力のゆえに、禁断の書として闇の中に封印され、伝説のみがその存在を伝えてきた魔道書「ネクロノミコン」が、ついにこの世に姿を現した! 人類の運命をも左右する、ネクロノミコンの精霊パワーとその秘術をここで明かそう!



謎の魔道書『ネクロノミコン』

■超太古の地球を支配した邪神たち

『ネクロノミコン』(Necronomicon)——日本語に訳せば『死霊秘法』とでもいうべきか。

この不吉な言葉を聞いて、ある人はH・P・ラヴクラフトと、彼の創始した「クトゥルー神話」を思い起こすかもしれない。またある人は、映画『エイリアン』の怪物デザインなどで知られるH・R・ギーガーの無気味な画集を連想するかもしれない。

いずれにしてもそれは、どこか異質でまがましいイメージを含んだ、謎の言葉である。

語源的にいえば、この言葉はギリシア語である。nekros＝死者、nomos＝掟、ikon＝表象あるいは絵、の合成語。

この言葉が一般に知られるようになるのは、ラヴクラフトが1921年に書いた小説『無名都市』がきっかけであった。

ラヴクラフトは、19世紀末生まれのアメリカの怪奇作家である。彼がその類いまれな想像力から紡

ぎだし、その後、数多い後進の作家たちによって連鎖と書きつがれている「クトゥルー神話」は、日本でも全集がいくつか発行されている。

また、詳しい辞典まで編集されているのであまり細かくは触れないが、ごく簡単にいえば、人類が誕生するはるか以前の超太古、地球は「旧支配者」と呼ばれる邪神たちに支配されていた、という前提から始まる。

■ラヴクラフトが創りだした魔道書

ラヴクラフトによれば『ネクロノミコン』は、その原題を『アル・アジフ』といい、西暦730年、ダマスカスで発行されたという。

著者はイエメンの狂える詩人、アブドウル・アルハザード。原題の『アル・アジフ』とは、魔物の吠え声と考えられた「夜の音」を示すアラビア語であるという。

950年、この書物はコンスタンチノールブル(現イスタンブール)

彼ら邪神たちの姿はあまりにも巨大で忌まわしく、またその力はあまりにも強大であったがために「旧神」と呼ばれる善神によって排除され、地球や宇宙のさまざまな場所に封印されてしまった。

その後人間時代が訪れたが、彼ら邪神は滅び去ったわけではなく、現在もなお地球の支配権を奪還するために虎視眈々と復活の時を待っている。そして、彼ら邪神の恐るべき秘密が書かれた書物こそ、魔道書『ネクロノミコン』なのである……。

のテオドラス・フィレタスによってギリシア語に翻訳される。このときつけられた題名が『ネクロノミコン』であった。

このギリシア語版は、その内容の恐ろしさゆえに間もなく焚書となるが、ごく少数はひそかに保存されて、1228年、オラウス・ウォルミウスによるラテン語版が製作された。このラテン語版も1232年に教皇グレゴリウス9



世によつて出版禁止処分を受けている。

17世紀になると、エリザベス朝の大魔術師ジョン・デー博士が、おそらくはこのラテン語版に基づいて同書を英語に翻訳した。が、これはついに印刷されることはなく、原稿から写しとられた断片が存在するだけであるという。

現在ではそうした断片を含め、およそ11部が地上に残されているにすぎない――。

以上がラヴクラフトのいう『ネクロノミコン』の概要であるが、もちろんこれはすべてラヴクラフトの創造したフィクションである。とはいえ、だからといって『ネクロノミコン』という書物そのものを、鬼面人を驚かす作り話として退けるわけにはいかない。ラヴクラフトが描写した魔道書そのもの

ついに姿を現した魔道書の原典

1972年、春――。2人の破戒僧の話題が「ニューヨーク・タイムズ」や「クリスチャン・サイエンス・モニター」をはじめとする、アメリカの多くのマスコミ紙面を飾ったことがあった。

彼らはアメリカおよびカナダ全域の大学やライベント・コレクションから、何万卷にもおよぶ大量の古書を盗みだし、売りさばいていたことが発覚したのである。

のはフィクションの産物であるとしても、彼に靈感を与えた、いわば原『ネクロノミコン』とでも呼ぶべき書物が確かに実在したことは、多くの研究者によつて指摘されているのである。

事実、ラヴクラフトが幼いころに狂死した父のウインフィールドは、あるエジプト系の秘密結社の結社員であった。この結社には、かのカリオストロ伯爵に端を発するいくつかの魔道書が伝えられていたという。

幼いころから父の書齋に出入りしていたラヴクラフトが、自らの創作の源となるそうした書物を目にしていた可能性は非常に高いといえるのである。そして、そうした魔道書の類いは、実は世界のあちこちで、頻々と発見されているのだ。

これは米国史上、最大の古書窃盗事件として話題を呼んだ。

このとき盗難にあつた書物の中に、筆記体のギリシア語で書かれた何百ページにも及ぶ大判の写本が混じっていた。紀元9世紀のものと思われる古代の魔術書。回収されたこの魔術書は、犯人2人の兄弟僧であつたサイモンなる修道士に、解説が依頼されることになったのである。

サイモン修道士は、ニューヨークを教区とするある教会の司祭であつた。スラヴ系の出身で、いくつもの外国語に堪能であり、その語学力を買われて、彼は謎の古文書をはじめとする盗難本の解説に当たることとなつたのだ。

その結果、解説された古文書の一部には、古代シムメルで用いられていた魔術儀式の式次第が書かれていることが判明したのである。

そして、ふとしたことからこの古文書のことを聞きつけたのが、マンハッタンにある魔術書専門店「マジカル・チャイルド」の店主ハーマン・スレイターだつた。

彼は、サイモン修道士からその翻訳手稿本のコピーを譲り受けると、自ら丹念に研究しはじめた。

文書には、おそろしく複雑な魔術の式次第、そして、その儀式によつて召喚される太古の精霊「マルドウク」、およびその化身である50の精霊の名前と呪文、象徴図形などが記されていた。

それによれば、マルドウクはかつて宇宙を支配していた「旧支配者」の軍団を破つた「旧神」を助け、その旧支配者の体を材料にして大地や人間などを創つたという。よくある神話といえはそれまでだったが、この話はスレイターに何か胸騒ぎのようなものを起こさ





せた。どこかで聞いたことのある
神話構造……。

そして彼の驚きは、マルドゥク
が倒した旧支配者の中に、「クトウ
ルー」や「アザトート」といった

■大評判を呼んだネクロノミコン・レポート

さて、ラウクラフトの作品群か
ら靈感を得た奇妙な風景画で一世
を風靡した画家L・K・バーンズ
は、『ネクロノミコン』にとり憑か
れた男であった。

彼は長年の間、自分が古書店で
『ネクロノミコン』を発見する夢を
見てきたが、1977年のある日、
まったくの偶然から、スレイター
の書店「マジカル・チャイルド」
を訪れた。そこはまさに、彼が長
年夢に見つづけてきた書店にちが
いなかった。彼はそこで、サイモ

名称を発見するに及んで、最高潮
に達したのである。この書物こそ
が、ラウクラフトのいうあの『ネ
クロノミコン』の原典ではないの
か!?

ンが翻訳した手稿本と出会ったの
である。

彼がサイモン修道士との共著と
いう形で、その手稿本の抜粋(50
の精霊名と簡単な魔術の式次第)
を出版したのは、1977年12月
であった。

さまざまな人の忠告と妨害を押
し切って世に出されたこの自費出
版本のタイトルは『ネクロノミコン
報告書』(Necronomicon Report)。
一部50ドルという価格にもかかわらず、
1年後には第1版を完売。
同じ価格の第2版を完売するのは
1年もかからなかった。198
1年には第3版も印刷され、さら
には『ネクロノミコン秘呪法』
(Necronomicon Spellbook)と改

恐ろしい書物を発見してしまっ
た……。そんな思いに駆られた彼
は、この手稿本を世に出すことは
せず、そのまま自分の店の奥深く
にしまい込んでしまった。

題されてペーパーバックにもなった。
なぜ、このカビの生えたような
古代の魔術書が、それほどの人気
を博したのか。それは、そこに記
された魔術の式次第が、実際に効
果があったからにほかならない。

今回の記事は、この『ネクロノ
ミコン秘呪法』をもとに再構成し
たものである。原書には精霊名と
して合計50の名が収録されていた
が、紙数の関係で今回は36のみを
採録した。

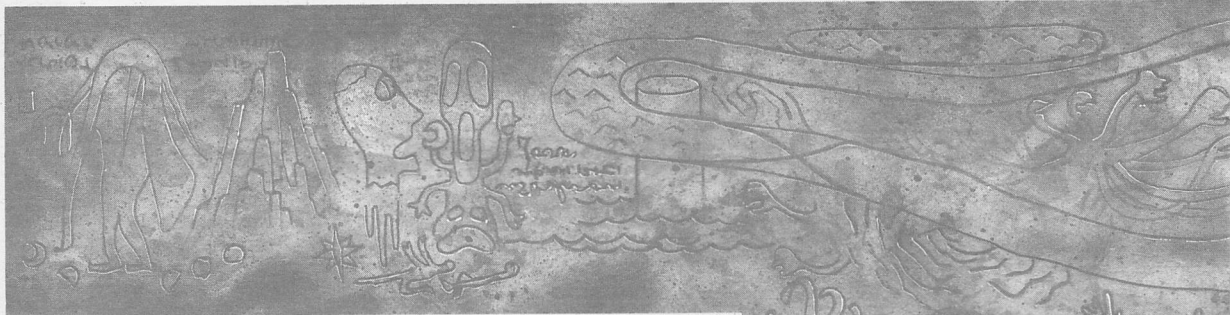
原書の全訳は、魔女の家ブッ
クから出版予定の『ホノリウスの
魔術書』に付録として収録される
ことになっているので、興味のある
方はそちらもどうかご覧いただ
きたい。

■謎の文明、古代シユメールの秘儀

さて、本稿で紹介するネクロノ
ミコンの魔術は、もともと古代シ
ユメールの神秘家たちによって用
いられていたものである。

古代シユメール——それは、現
在ではイラクとして知られている
土地に、キリスト誕生を遡ること
2500年も前に花開いた謎に満
ちた文明である。

シユメール人とはどのような人
種であったのか、また彼らはも



もどこからやってきたのかを知る者はいない（アフリカの最奥部からきた遊牧民だったという説もあるが……）。

そして、まったく突然、100

数奇な運命をたどりながら、ようやくわれわれの前にその姿の一部を現したネクロノミコンの魔術。その効果のゆえに大評判を呼んだというが、それはいったいどのようなものなのか。

現代にも通じるように簡潔にまとめるなら「儀式と呪文」によって「精霊を召喚」し、その偉大なパワーを借りて「願いを成就」させるノウハウ、とでもいえないだろうか。

ひとたびそれを実践すれば、あなたはこの煩わしい現代社会にお



年もたないうちに、彼らは完全な農耕社会を創りあげ、都市と農地と天まで届く美しい神殿を建造した。

彼らの伝説によれば、自分たちが突如として目覚めたのは、海からやってきた潜水服を着た奇妙な存在が、自分たちに読み書きと科学と農業と建築とを、そしてもち

いて、叡智と力と、愛と保護とを手に入れることができるのである。

魔術とは、ある意味では、長い間、忘れ去られてきた人間のサイキック能力を引きだし、活用する技法である。

そうした能力は、大部分は潜在意識の中に眠っているが、古代から伝承されてきた魔法の図形や象徴には、言語を超越して潜在意識の中に直接入り込む力がある。

考えようによってはきわめて危険なものではあるが、ここに公開するネクロノミコンの印形（シジ

ろん魔術を教えてくれたからだという。

歴史的なタイム・スケールでいえば、ほとんど一夜にして、シユメール人は「民族」となった。彼らは、7層の神殿の中で「ネクロノミコン」のシステムを働かせ、中東世界に並ぶ者なき高度の文明と強大な軍事力を持つようになったのである。

こんなことは、およそ人類の歴史では考えられないことだ。

だが、ネクロノミコンそのものがシユメール発祥かという点、それは定かではないのである。たぶん発祥そのものはさらに古く、われわれはその秘密をいまだ手にしていない――。

■儀式と呪文で願いを成就させる精霊召喚魔術

（ル）や呪文に限っていえば、その指導に従う限り、何も問題はない。あなたの願いは必ずやかなえられるだろう。

自分の人生、自分の幸福は、全面的にあなたの手の中にある。あなたは悲しみと恐怖、疑いと混乱を終わらせることもできれば、まさに今この瞬間から、自分自身の運命を支配することもできる。

それを実行するかどうかは、ネクロノミコンの驚くべき魔術の助けを得たあなた自身が決断することなのである。

ネクロロミコン魔術の式次第

願望成就のためにネクロロミコン魔術を行うには、まず、あなたに力を貸してくれる精霊を選ぶことから始める。各精霊はそれぞれが独自の願望成就パワーを持ち、独自の印形^{インフォーム}シジルで象徴される。

今回は代表的な36の精霊を紹介し、次のセクション3で詳述しておいた。あなたの願いによって、その中から精霊を選んでほしい。

さてここでは、精霊を選んだあとの簡単な効果的な儀式の実際を紹介しよう。

これは、もともとの手稿本にあった複雑な式次第を現代風に改めたものであり、その効力においてはオリジナルといささかも変わるものではない。

Step1 シジルを用意する

セクション3の解説の中から、自分の願望に合った精霊のシジルを発見したら、新しく清潔な紙に黒いインクで印形を写し取る。印形の大きさは自由でよい。

シジルは、それを使うときまで

安全な場所に保管し、どのようなことがあっても、決して他人に見せてはならない。自分以外の人の目には触れないようにすること。また、付録につけたシジル・シールならば、未使用の白い紙に貼ってもよいし、目的とするものに貼ることもできる。

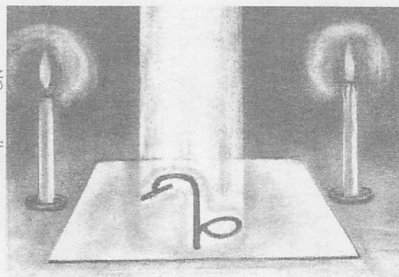
たとえば、恋愛成就ならば相手の写真に貼るとか、金運上昇なら財布に貼るなど。

なお当然のことだが、印形とともに精霊の名、呪文も確認しておきたい。できれば暗記しておきたい。

Step2 キャンドルをともして瞑想

静かな夜を選び、儀式の間、邪魔されない場所を確保する。時間は明け方の3時ごろが最適。月は満ちていくときが望ましいが、緊急の場合はその限りではなく、いつ行ってもよい。

シジルを目の前に置き、2本の白いキャンドルをともしてシジルの両側に置く。雑音などが気になつて集中できない人は、インセン



ス(お香)を炷^たいてもよい。以上のすべてを用意したら、数分間静かに座り、達成したいゴール、すなわちあなたの願望について考える。

シジルを見つめ、それ以外のものは何も目に入らないようにする。そして、ゆっくりと3回深呼吸。

このとき、達成したいゴールに考えを集中し、可能ならばそれを二幅の絵のように視覚化する。

Step3 呪文を唱える

次に、ゆっくり目を上げる(こ

のとき顔を上げてはならない)。顔を動かさず、目だけを動かして天を見つめ、ゆっくり、はっきりと、次のようにいう。

★ ZI KIA KANPA

(ズイー・キー・ヤ・カン・パ)

ZI ANNA KANPA

(ズイー・アン・ナ・カン・パ)

ZI DINGIR KIA KANPA

(ズイー・ディーン・ギール・キー・ヤ・カン・パ)

ZI DINGIR ANNA KANPA

(ズイー・ディーン・ギール・アン・ナ・カン・パ)

わが訴えを聞くべし、おお、御身○○よ(○○の中に、召喚する精霊の名を入れる)

呪文△△の力によりて、わが前

にくるべし(△△の中に、召喚する精霊の呪文を入れる)

しかして、わが緊急なる祈りに

答うるべし!

ZI KIA KANPA!

(ズイー・キー・ヤ・カン・パン)

ZI ANNA KANPA!

(ズイー・アン・ナ・カン・パン)

★ (ズイー・アン・ナ・カン・パン)

*

ステップ3の祈りの言葉や精霊名、その呪文は、古代シユメールの「力の言葉」である。ゆえに、時間と労力を惜しまず、使うべき言葉は正しくソラで発音できるように努めていたがたい。

そうした努力のうえで実際に儀

式を行うならば、その努力は100倍になって返ってくるだろう。

Step4 メンタル・イメージの形成

それから、ゆっくりと目をシジルに落とし、集中して見つめながら、同時に、達成しようとする目標のクリアなメンタル・イメージを形成する。



このとき、奇妙な、あるいは無意味な感覚が起きてても、無視すること。そうした出来事は、単にあなたの儀式を邪魔しようとする、招かれざるサイキックなエンティティ（霊体）の弱々しい試みであり、注意をはらうほどの価値はない。

Step5 儀式を終了する

このようにして数分経過すると、集中力が衰えてくるので、次の呪

文で儀式を終了する。

★ZI DINGIR KIA KANPA

（ズイー・ディーン・ギール・キー・ヤ・カン・パ）

ZI DINGIR ANNA KANPA

（ズイー・ディーン・ギール・アン・ナ・カン・パ）

地の精霊よ、忘るべからず、
★空の精霊よ、忘るべからず！

呪文を唱えたあと、再び3回深呼吸し、立ち上がる。そして部屋の中を数歩、歩く。このとき部屋の中にあるすべてのものを見る。たとえば家具や絵など。そして、そうしたもののいくつかに触れる。これには2つの目的がある。ひとつは、先の儀式によってあなたのアストラル体が、周囲のバイブレションに過敏になり、やや弱く無防備になっている場合に、それを強化するのに役立つ。

もうひとつは、魔術儀式によって始まった無意識のプロセスから、顕在意識の状態へと切り替える目的である。つまり、日常の意識に立ち戻るために行うのである。そのあと、シジルの置いてあるところに戻る。

Step6 シジルを片づける

シジルに覆いかぶせるか、裏返しにする。あるいは、だれにも

見られないところに置く。

このシジルはきわめて微妙な方法で念を込めたので、儀式の中で集中した目的以外に用いることはできな

したがって同じ印形を、異なる2つの目的に使用してはならない。ただし、同じ目的に対しては、次の夜、もう一度儀式を繰り返してもよいが、連続して3日以上繰り返してはならない。

キャンドルを消し、次の儀式に備えてすぐにわかる場所に片づける。このキャンドルはほかの儀式（ほかの魔術書に由来する儀式）や、その他の世俗的な目的に用いてはならない。

こうした儀式はきわめて真剣に行う必要がある、儀式で用いる道具は、司祭が聖書を扱うのと同様の尊敬をもって、取り扱わねばならない。

ある意味では、このような道具を用いることで、あなたはある種の司祭となったといってもよい。なぜなら、あなたは有史以来、このような、あるいは類似の、秘密の儀礼を行ってきた秘儀参入者たちの選ばれた結社に入ったということなのだから。

Step7 魔術日記をつける

自分が行った儀式のすべてを記

録し、何か特定の儀礼を行ったときの結果を即座に検索できるようにしておくとい

その記録によって、ある特定の術式が効果を発揮するのに必要な期間が明らかになり、また将来において、ネクロノミコンを用いて享受した成功のすべてを評価し、記憶を新たにすることができ

魔術が最初に効果を発揮したとき、あなたは単なる偶然だと思いたくなるだろう。

しかし、時間が経過し、あなたの術式が——疑いえない結果とともに——どんどん効力を発揮しはじめたところに、過去を振り返り、魔術日記を読み返せば、あなたが偶然というものに対してどれほど誤った観念を抱いていたかということが、魔術というものは確かに有効であるということが、はっきり認識できるのである。



詳解

ネクロノミコンの精霊名・呪文・儀式

3

シヌメール神話によれば、太古の精霊マルドゥクは、われわれが知っている物質が創造されるはるかに以前に、「旧支配者」たる獯猛なティアマト、キングウ、アザトトなどを打ち破った。

マルドゥクはこれらの悪霊を倒し、ティアマトの肉から宇宙を創り、キングウの血と自分の息を混ぜて人間を創った。

ここに収録した精霊名とは、マルドゥクが「旧神」を助けて「旧支配者」を倒したときに、旧神からマルドゥクに授けられた称号である。この名前の表す諸力は根源的で、有史以前、人類の集合的記憶の前までに遡るものである。

さて、それでは、先の儀式に従

って使用すべき精霊の名前と呪文、それにシジルを紹介しよう。以下の各文で「」に入れた部分は原書本文からの抜粋であり、それ以外は原書の解説を筆者がアレンジしたものである。

精霊は大きく3つに分類した。
 (1)物質的な願望成就にパワーを発揮する精霊、(2)精神的な願望成就に有効な精霊、そして、(3)ネクロノミコン魔術の奥義に属する精霊、の3つだ(おおまかな分類である)。今は必要でなくても、いつ、彼らの力を借りたときがくるかわからない。そのときのために、この記事は大切な保存版として、長く手元に置いていただきたいものである。

1. 物質界を支配する

魔術を志すに至る動機はさまざまだが、現在のやむにやまれぬ状況を何とかしたいという、はなはだ物質的ながら、せつぱ詰まった動機も往々にしてある。

魔術によって物質界に影響を及ぼすことは可能であり、「ネクロノミコン」はそのために多くの精霊名を記している。願いの内容に合った精霊を召喚し、折れば、彼らは必ずや力を貸してくれるだろう。

1
あらゆる試験や
学習に絶大な効果

精霊名：NAMRU
(ナムルウ)

呪文：BAKAKALAMU
(バカカラムウ)

「あらゆる事柄における知識と教智を授けん。ことに金属の性質に關したる、優れし知識を授けん」

★手科目の克服や、受験の際などに絶大な効果を發揮する。試験においては、普段の努力こそ最後にものをいうことはいうまでもないが、この精霊は、普段の努力を続ける精神力と、苦手科目を理解するひらめきを与えてくれる。

これを用いて、それまで平均35点しか取れなかった大の苦手な化学のテストで85点も取れたという報告もある。試験当日は、会場にこの印形を持ち込むとよいだろう。

2

ネガティブな工
ネルギーを排除！

精霊名：ASARULUDU
(アサルウルウドウ)

呪文：BANMASKIM
(バンマスキム)

「炎の剣を振るう者。彼は完全なる安全を保證せん。とくに星界の神々の命令に従いて引き受けた危険な責務をば、安全なるものとなさん」

★場所、建物、部屋などを、ネガティブな霊的・魔術的攻撃から守護する精霊。この呪文「バンマスキム」を四方位に向かって唱えるだけでも、悪意ある影響力を取り除く効果がある。マスキムとは、古代シヌメールの霊の名前である。

3

植物生育と商売 に成功をもたらす



精霊名：ZULUM
(ズウルウム)

呪文：ABBABAAL
(アッバアル)

「植物を植えるべき時と場所を知る者。あらゆる商いによき助言を与え、異徳商人より守らん」

★実利的な精霊。植物の育て方を学ぶ人から、多国籍企業を動かすビジネススマンまで、さまざまに人に有効である。

店や家庭を詐欺師から守ってくれるので、とくに信用できない人を相手に、重要な取り引きなどをしなければならぬよいなときに召喚するとよい。

4

望んだとおり 金運を向上させる



精霊名：ZIKU
(ズイクウ)

呪文：GIGGIMAGANPA
(ギグギマガンパ)

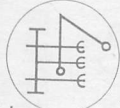
「あらゆる豊かさを換け、宝の隠し場所を告ぐる者。大地の秘密を知る者」

★金運の向上を願うには、もってこいの精霊である。原書に以下のような手紙が紹介されている。

「彼を召喚した直後、私は路上に10ドル札が落ちていたのを見つけました。しかもその後、屋根裏部屋に貴重な切手のコレクションがあったのを発見し、それを次の週にマニアに売ったところ、これが大変なお金になったのです」

5

生命力を増強し 肉体を強化する！



精霊名：ZULUMMAR
(ズウルウムマル)

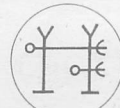
呪文：ANN DARABAAL
(アンダラバアル)

「一人の人間に十人分なる力を与えん。こはテИАマトの一部を持ち上げて空を創り、また残りの部分より地を創りたる者なり」

★「十人力」というのはやや誇張かもしれないが、週に1、2度の間隔で、数週間以上この精霊を続けて召喚すれば、生命力が増幅され、弱い体質も改善される。

6

肉体と精神の反 応速度をあげる！



精霊名：LUGALABDUBUR
(ルウガラブドゥブウル)

呪文：AGNIBAAL
(アグニバアル)

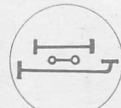
「テИАマトの神々を倒し、その軍団を消滅させた者。クトゥルルを地獄に縛りつけた者。アザトートと巧みに戦った者。防衛にも攻撃にも優れし者」

★人間の行動を決する、肉体的・精神的反応の速度をあげる力を有する精霊。武道などの肉体的戦いや、チェスなどの精神的戦いにはきわめて有効。

また、一般的には、魔術的攻撃からあなたを守ってくれる力がある。

7

隠されているもの のすべてを知る



精霊名：SHAZU
(シャズウ)

呪文：MASHSHANANNA
(マッシュヤナンナ)

「近き場所、また遠き場所に居る者の考えを知らしめ、地に埋めたるもの、水に沈めたるものなどのすべてを知らしむるなり」

★この精霊は、テレパシーやESPといった、本来、だれもが持つ力を伸ばし、またタロット・カードや易といった占いの能力を磨くこともできる。

ダウジングのテクニクを使ったり、物発見などにも効果が有り、ダウザーの守護精霊にもなる。

8

争いを終結させ 平和をもたらす！



精霊名：ZISI
(ズイスイ)

呪文：MASHINANNA
(マシナンナ)

「二人の人、二つの国、もしくは二つの世界の間で、敵を宥め、争いを收拾する者。この精霊は平和の香りをこよなく愛する者なり」

★以上の説明で明らかかなように、この精霊は、愛する者同士の間から訴訟、あるいは軍事的衝突に至るまで、あらゆる問題に平和をもたらすことができる。

9

平安と安定、恋愛成就などに卓効



精霊名：NEBIRU
(ネビルウ)

呪文：DIRGIRGIRI
(ディルギルギリ)

【マルドゥックの門の精霊。万物をその道に従いて操り、またカルデア人に知られたるどおり星々を運行せしめん】
★自分もしくは他人の生活に、秩序とパターンが必要だと感じたときに召喚すべき精霊。安全、安定、満足、よい暮らし、平和をもたらししてくれる。
また、男女間にパワーが作用すれば恋愛成就となるので、恋の悩みには格好の精霊である。

10

農業、金属、性の秘密を教える！



精霊名：HEGAL
(ヘガル)

呪文：BURDISHU
(ブルディシュウ)

【農業を農法の支配者にして、豊かなる実りを与えん。地の金属と、鋳の知識を持つなり】
★以上の描写で明らかにされた以外に、この精霊は、人間の生殖をも支配し、人間の性と妊娠に関する秘密を明らかにするとい説もある。
というのも、ヘガルは金星を支配するユダヤの精霊 H A G I E L (性を司る精霊) と関係があるからである。

11

あらゆるものの構造を明かす精霊



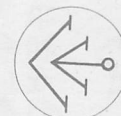
精霊名：GILMA
(ギルマ)

呪文：AKABAL
(アカバル)

【都市を築き、ウルスの伝説の寺院の建造法を知る者。永遠にして動かぬものを創る者】
★小は分子や原子から、大は太陽系や銀河系、宇宙そのものに至るまで、あらゆるものの中の隠された構造を明らかにすることができる。幾何学から男女の三角関係に至るまで、あらゆる出来事や物体のパターンを示し、明らかにすることができる精霊である。

12

宇宙誕生以前の知識を与える精霊



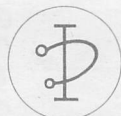
精霊名：MUMMU
(ムムムム)

呪文：ALALALABAAAL
(アラララバアアル)

【ティアマトの肉より宇宙を創りたるマルドゥックの精霊。宇宙創造以前の生命の状態、および天を支える四本の柱の構造に関する叡智をうつなり】
★この宇宙に物質が誕生する以前は、ただエネルギーだけが存在したという。この精霊は、魔術を志す者に、この神聖な宇宙の知識を与えるために召喚される。ただし、その召喚は容易ではない。心して術に臨むことが必要だ。

13

今現在の行動の結果を予測する！



精霊名：PAGALGUENNA
(パガルグウエンナ)

呪文：ARRABABAAL
(アルラバアル)

【無限の知性を持ち、いまだ創られざるものの性質を決定し、神々の力を知る者なり】
★謎めいた精霊であり、人生上のことや仕事のこと、またプライベートな事柄においても、計画を実行すると、その結果がどのようなかを示すことができる。術者は、インスピレーションやビジョンの形でそれを知る。

14

絶望的な状況に光明をもたらす！



精霊名：BARASHAKUSHU
(バラシャクウシュウ)

呪文：BAALDURU
(バアルドウルウ)

【奇跡を行う者にして、あらゆる精霊の中でもっとも慈悲深く、また癒み深き者なり】
★全世界を敵にまわしたかのような、希望のない状態のときに用いる精霊。失望が最悪の状態に至るとき、あなたの魂が完全に冷えきったとき、全身全霊を込めて力強くバラシャクウシュウを呼ぶがよい。あなたの祈りは、想像を絶する方法で聞き届けられるだろう。

すべての存在の 寿命を教える精霊



精霊名：ESIZKUR
(エシズクウル)

呪文：NENIGEGAL
(ネニゲガル)

「人間、植物、そして精霊や神々に至るまで、すべての存在の寿命を知る者。万物を測り、その大きさを知る者」

★ここに述べられているとおり、寿命に関するあらゆる情報を与えてくれる。ただ、こうした情報が望ましいものか、必要なものかは、あなた自身が決定しなければならぬ。

あなたがその情報を有益に、建設的に使用することができない限りは、それをたずねることは避けたほうが賢明だろう。

2. 精神界を支配する

魔術によって、物質界を支配する力を得た者は、やがて率然と悟る。魔術師のめざす絶対の自由とは、単に物質界を支配するだけで得られるものではない。と、物質の充足など、魔術本来の目的からすれば、きわめて微細なことだといわねばならない。物質界を支配しえた魔術師が次にめざすのは、精神界に力を振るうことである。

重要な問題に対 する解決策を得る



精霊名：
LUGGALDIMMERANKIA
(ルウガルディムメランキア)

呪文：BANUTUKKU
(バナウトウクク)

【混沌に秩序をもたらす者にして、水の創造者。古のティアマトおよびマルドゥククウリオスを相手に戦った、風の精霊軍団の長なり】

★心が混乱して、その混乱を收拾する道が見出せないときに有効である。問題に対する認識力を鋭くし、善段は見落とされている隠れた答えを見出す。

この精霊を召喚すれば、心と精神の暗雲が晴れ、重要な問題に対する解決策がきわめて簡単に明らかになる。

怒り、焦燥、恐 怖を取り除く精霊



精霊名：
NARILUGGALDIMMERANKIA
(ナリルウガルディムメランキア)

呪文：BANRABISHU
(バンラビシユウ)

【それは、イギギとアヌノナキを見張る者、風の精霊の軍団の副司令官なり。汝に憑きたるマスキムを放し、またラビヌウと戦わん。その知識なくしては、上なる世界にも下なる世界にも行くことはあたわじ】

★怒りや焦燥を取り除く精霊。孤独や疎外、ふと感じる恐怖の感情なども取り除いてくれる。そのようなときには「バンラビシユウ」という呪文を唱えるだけで、ネガティブな感情を追いはらうことができる。

東西南北の四方位に向かって、力を込めて唱えること。この呪文は覚えておいて損のないものである。

悲しみやネガテ イブな感情を除く



精霊名：TUTU
(トゥトゥ)

呪文：DIRRIGUGIM
(ディルリグウギム)

【涙を去らしめ、悲しく病みたる心に喜びをもたらさん。もつとも慈悲深き精霊にして、家の守り神なり】

★悲しみは重い足枷であり、ネガティブな感情は、病氣と同じようにわれわれの肉体と魂をむしばんでいく。そうした魂の苦悩を鎮めるには、もの見方を変えればよいことが多い。そんなとき、やさしい言葉や、親身になってくれる人、知識ある人の助言、友人たちの助けなどが心強い味方となる。

この精霊は、いわくいがたい平安で魂を満たし、精神を照らしだしてくれる。また、自分自身に喜びをもたらすだけでなく、悩んでいる友人のために召喚することもできる。

19

自信と勇氣、優越感を手に入れる



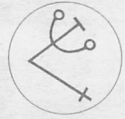
精霊名：MALAH
(マラハ)

呪文：BACHACHADUGG
(バチャチャドウグ)

「勇氣の支配者にして、術者自身、もしくは術者の決めたる相手に勇氣を与う」
★自信は、生まれついて持つものではなく、学び取るものである。マラハはそれを助けることができる。
この印形と名前、そして呪文を使えば、数日(数分という人もいる)で結果が出る。すなわち、自信や勇氣が得られるのである。いかなる責務も恐れることはなくなるだろう。

20

サイキックな認識力を高める精霊



精霊名：LUGALDURMAH
(ルガルドウルマハ)

呪文：ARATAAGARBAL
(アラタアガルバル)

「高き場所の支配者にして、空と空を動くすべてを見張る者。そは星を横切るすべてを認識せん」
★ESP能力など、自分にはないと考える人も、この精霊を召喚すれば、サイキックな認識力を高めることができる。他人からの無意識のシグナルを感知し、未来を予見する力を鍛えられるからだ。
占星術師や占い師の助けとなり、またそれらの人のところに相談に行く前に召喚すると、正しい予言を得られる。

21

手に負えない状況を一変させる!



精霊名：ADDU
(アッドウ)

呪文：KAKODAMMU
(カコダムムウ)

「全天を覆う嵐を起し、星々を震撼せしめ、イギギの門を震わす。夜のもつとも暗い時間すら、自らの輝きで大空を満たさん」
★さまざまな事情が入り交じって手に負えないような状況において、混乱や乱れた感情を排し、すばやく劇的に雰囲気を変えてしまふ精霊。極端な場合、その変化は一瞬にして起こるだろう。

22

過去世と輪廻の知識を伝授する!



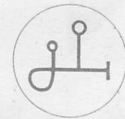
精霊名：IRKINGU
(イルキングウ)

呪文：BARERIMU
(バレルムウ)

「旧支配者の司令官、偉大なる無靈キングウを捕らえたる者。マルドゥクはこのキングウの血より人間の種族を創り、契約を交わせり」
★この精霊は、過去世と輪廻の知識を授けてくれる。この精霊を召喚するとき、しばらくの間、鏡や水晶球のように滑らかな表面を持つものをのぞいて瞑想すれば、知りたいと思うことに関係するたぐさんのイメージが見えてくる。

23

自らの心の奥底を知らせてくれる



精霊名：GIBIL
(ギビル)

呪文：BAALAGNITARRA
(バアラグニタツラ)

「火を鍛冶の支配者。剣や槍を常に研ぎ澄まし、また、さまざまな金属の動きを理解せしめん。さらに、地に稲妻を起し、空に剣を出現せしむ」
★この精霊は、魔術師を自己認識のプロセスに参入させ、広い意味でのサイコセラピーを行う。あなたが激情や本能を自分でコントロールできない理由と、それをコントロールする方法を教えてくれる。真剣な魔術師ならば、召喚してみるに値する精霊である。

24

未来予知の神秘的な力を授ける!



精霊名：ASHARRU
(アシャツルウ)

呪文：BAXTANDABAL
(バクスタンダバル)

「裏切りの道を知る者。未来と、過去の知識を与う。神々をしてそれぞれの道を歩ませ、その周期を決めん」
★魔術師の命令には従わないが、情報だけは与えてくれる精霊である。カード占いや、そのほかの未来予知を行う前に召喚するとよい。あらゆる事柄の核心に切り込む神秘的な力を持つ精霊だから、心して召喚しよう。

3. 魔術の奥義に参入する

いよいよ最終ステップである。ここでは、魔術そのものの力を増す精霊たちを紹介する。

ネクロノミコン魔術の奥義に属する精霊もいるので、これまで紹介してきた精霊の召喚を試み、そのいくつかに成功した人でなくては、これらの召喚はむずかしいかもしれない。精進していただきたい。

25

悪霊召喚儀式の危険から身を守る



精霊名：MARUTUKKU
(マルトウクク)

呪文：なし

「かの戦闘において、狂神を戒めたる防御の技の専門家なり。「旧支配者」を門の彼方の洞窟に封印せり。アツラの星の所存者なり」

★危険のある隠秘学の儀式、たとえば悪霊の召喚などを行う際に用いる。アツラの星とは五芒星形のことであり、普遍的な防御のシンボルである。肉体と同時に魂までも保護してくれるであろう。

この精霊には呪文がない。自分の望みの力によって召喚しなければならない。

26

悪霊と善霊を見分ける力を与える



精霊名：ASARUALIM
(アサルウアリム)

呪文：BARRMARATU
(バルマラトゥ)

「秘密の叡智を持ち、暗い場所で光り輝ける者。すべての物事において、よき助言を行うなり」

★黒魔術をはじめとする、目に見えない精霊や神との交信に手を染めた者のための審神者となってくれる。ネガティブな精霊にだまされるのを防いだり、ほかの精霊の名をかたつて現れる精霊の正体を見破ったりしてくれる。

この印形を金属に彫つて身につけていると、欺かれそうになつたときに、その金属が温かくなつて知らせてくれる。

27

タリズマン魔術のパワーを増す！



精霊名：AGAKU
(アガクウ)

呪文：MASHGARZANNA
(マシュガルザンナ)

「アミュレットとタリズマンの支配者なり」

★タリズマン魔術を使う魔術師に有効な精霊。ネクロノミコンの魔術に限らず、あらゆるタリズマン魔術においては、作成したタリズマンを聖別し、「生命」を与えることが最重要課題となる。

この場合の「生命」とは、タリズマンに注入される魔術師の真の意志である。その注入の上手・下手が、タリズマン魔術の成功・不成功を分ける鍵なのだ。アガクウは魔術師を助けて、タリズマンへの生命の力の注入を促進する。

28

自分に向けられた呪いを撃退する



精霊名：TUKU
(トウクウ)

呪文：MASHSHAMMASHTI
(マッシュアムマシュティ)

「黒魔術の支配者。魔術によりて敵を消滅させたる者」

★だれか他人が、自分に対して魔術をかけていると感じるときがある。この感覚は他人には説明しがたいが、直観的にわかるものである。呪いが自分に向けられているのが確実なときは、この精霊の名前・呪文と印形を用いれば、それを撃退することができる。もつとも強力な守りの魔術である。



性魔術のパワーを増すための精霊



精霊名: SIRSIR
(スィールスィール)

呪文: APIRIKUBAB
ADAZUZUKANPA
(アピリクバババダズズカナンパ)

「テイアマトを戻りたる者。旧支配者を懼む者にして、クトゥルールの敵なり。もつとも強力なる支配者なり」

★禁欲と性的衝動を利用して、より大きな魔術的力を得るのが性魔術だが、それを行う前に召喚すべき精霊。スィールスィールの力は、性エネルギーを活性化させ、魔術を行うのに必要なまでに増幅させてくれるものだ。

イニシエーターを導く霊的ガイド



精霊名: ARANUNNA
(アラヌナ)

呪文: ARAMANNGI
(アラマンギ)

「叡智を与ふる者。我らが父エンキの相談者、魔術的契約を知り、また法を知り門の性質を知る者」

★あるゆるオカルト的イニシエーション(秘儀参入)に関わりを持つ人に有効な霊的ガイドである。魔術という未知の分野を旅するときには、何よりの助けになる。

奥義に属する事柄を語ってくれる



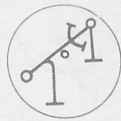
精霊名: DUMUDUKU
(ドウムウドウクウ)

呪文: ARATAGIGI
(アラタギギ)

「ラピス・ラズリの杖を持つ者。秘密の名前と秘密の数字を知る者。その秘密は術者には明かさざるも、ほかの、同じく驚くべき事柄について語らん」

★恐るべき精霊であり、その召喚は困難である。一見、実用性に乏しいように見えるが、「ほかの、同じく驚くべき事柄」は、魔術師にとってきわめて有益である。この精霊には、少なくともほかの精霊を10から12程度は呼びだせるようになってから取り組むべきであり、またひとたび召喚しても、長く存続させるのは困難である。

魔術の力を増し真の自分を発見!



精霊名: LUGALANNA
(ルウガランナ)

呪文: BALDIKHU
(バルディクフウ)

「旧支配者と旧神」がひとつであったころの、世界の秘密の知識を知る者なり」

★術者自身の力、とくに魔術面での能力を増す。自分の真の意志の発見(これは、あらゆる魔術に熟達する必要不可欠なステップ)を援助する。また、いくつもの過去世を思いださせるといふ神秘的な能力も持っている。

魔術の効力を強めて結果を速める



精霊名: LUGALUGGA
(ルウガルウツガ)

呪文: ZIDUR
(ズイドウル)

「あらゆる精霊、死者、生まれざる者、星の霊、地の霊、風の霊、空気の霊の秘密を知る者なり」

★魔術をより簡単に、速効あるように行わせることができる。また、いかなる状況においても真実を占い、他人の偽りの外見の下に隠された真実を見抜く。

絶体絶命のピンチを救う支配者!



精霊名: MARDUK
(マルドゥク)

呪文: DUGGA
(ドウツガ)

「主の中の主にして、魔術師たちの支配者。その名は、万策尽きたとき以外は用うるべからず。また、その恐るべき責任を自覚すべし」

★マルドゥクの第一の名であり、生命が危険にさらされた絶体絶命のとき以外に用いてはならない。それ以外の場面で用いたり、軽々しく用いるのは賢明とはいえない。なぜなら、そんなことをすれば、ほかのすべての印形と精霊名が効力を失ってしまふからである。マルドゥクはあなたを見捨て、二度と助けてもらえなくなるであらう。

あらゆる秘密を 明かす究極の存在



精霊名: MARUKKA
(マルウッカ)

呪文: なし

【開眼】以来のすべてのことを知る者。人の秘密も神の秘密も「ことごとく」を知る者なり。その召喚はきわめて困難にして、心と魂の清浄ならざる者は、彼を呼ぶべからず。彼、魔術師の心の奥底にある者えまでも見透かさん】

★この精霊は、ある知識が生死を分けるような緊急の状況以外には召喚しないほうがよい。また、召喚前後は必ず「浄化(身を清め肉食を絶つなど)の時間を設けるべきである。

この精霊には呪文がない。自分の望みの力によって召喚しなければならぬ。

おわりに

これまでの記述において、読者は、古代の恐ろしい隠秘学文献の奇妙な内容に魅了され、また疑問を抱いたことであろう。そして『ネクロノミコン』があなた自身にとってどのような可能性を持つものであるのか、疑問に思っているかもしれない。

この魔術は、はたして有効に作用するのであろうか？

このような懐疑的な態度は重要である。あらゆる隠秘学の作業や文献に関わっていくときは、そうした態度を忘れてはならない。この科学万能、テクノロジー全盛の時代に、突如として出現した『ネクロノミコン』は、われわれに何

を告げるのか？

われわれはいまだ、コンピューターに思考能力を付与するに至っていない。それに対して、人間は思考し、創造し、芸術を生み、愛することのできる唯一の機械である。われわれとコンピューターの違いこそが、われわれを『ネクロノミコン』に興味を抱かせる部分である。

『ネクロノミコン』に記載された奇跡を起こすためには、シメールの宗教を信じる必要はない。なぜなら、シメールの宗教を生んだのは、まさに『ネクロノミコン』の魔術のほうだからである。

魔術を行うものは、ただ自らを

運命を変え、絶望的な状況を打開



精霊名: KINMA
(キンマ)

呪文: ENGAIGAL
(エンガイガル)

【神々の審判者にして支配者。その名に神々は恐れ震えん】

★あらゆる試みが失敗に終わり、祈りと召喚のすべてが無に帰し、あたかも神があなたの運命を見捨てたように見えるとき、あるいは、状況があまりにも絶望的で、向上の余地がないように見えるとき、そんなときは、全身全霊を込めてキンマに呼びかけるとよい。

そうすれば彼の臨在を感じることで、き、そのうえで自分の恐れと孤独を消せば、彼はあなたのメッセージを神々の玉座に届けてくれるであろう。

信じていけば、それでよい。自身に——すなわち、あらゆる機械よりも、いかなるスペースシャトルよりも、どんなコンピューターよりも、自分のほうが優れていることを知っている自己に——他者が失敗した事柄に成功するチャンスを与えてやるのである。

ただし『ネクロノミコン』の知識を得ただけでは何にもならない。それを行うのである。ただ一度ではなく、何度も。科学的に、何度も試してみるのだ。

それから、ひじ掛け椅子に腰掛けて、何が起こるのか、楽しみに待つのである。

読者の幸運を祈る——。

